

4 主 催 事 業

(1) 集団宿泊指導者研修会

① 目 的

小・中・養護学校が当所で行う集団宿泊生活及び活動を効果的にするための計画のたて方並びに利用の仕方について研修を深め、実技研修を通して指導者としての資質の向上を図る。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和56年4月9日～4月10日 1泊2日
昭和56年4月23日～4月24日 1泊2日
昭和56年6月16日～6月17日 1泊2日
昭和56年11月25日～11月26日 1泊2日
昭和57年3月2日～3月3日 1泊2日

イ 会場 福島県会津少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

昭和56年4月～昭和57年5月までに当所を利用する小・中・養護学校の教職員

・参加者数

昭和56年4月9日～4月10日 50名
昭和56年4月23日～4月24日 60名
昭和56年6月16日～6月17日 50名
昭和56年11月25日～11月26日 20名
昭和57年3月2日～3月3日 60名

③ 研 修 内 容

・講義 ・実技研修 ・活動内容の紹介 ・施設利用の仕方

(2) 少年団体宿泊指導者研修会

① 目 的

少年団体等が当所で行う集団宿泊生活及び活動を効果的にするための計画のたて方について協議するとともに、実技研修を通して指導者としての資質の向上を図る。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和56年4月25日～4月26日 1泊2日
イ 会場 福島県会津少年自然の家
ウ 対象及び参加者数

昭和56年4月～昭和57年3月までに当所を利用する少年団体指導者及び社会教育担当者 50名

③ 研 修 内 容

・講義 ・実技研修（キャンプファイヤーの企画と演出）
・全体会（利用の手続き、活動内容の紹介、プログラムの編成と活動の展開）

(3) ボランティア活動者養成研修会

① 目 的

少年自然の家におけるボランティア活動の意義と役割、及び少年の野外活動に必要な知識、技能、態度について研修を深め、ボランティア活動者としての資質の向上を図る。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和56年7月23日～7月25日 2泊3日
イ 会場 福島県会津少年自然の家
ウ 対象及び参加者数

県内の高校生・大学生及び社会人で当少年自然の家でのボランティア活動を希望する者 22名

③ 研 修 内 容

・講義 ・実技研修 ・研究協議 ・演習
・実習 ・実地調査

(4) 少年自然体験教室

① 目 的

自然の中での生活体験を通し、自然と調和して生きる方法や技術を身につけさせ、自然に挑戦する活動によって、少年達の冒険心と夢を育てる。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和56年8月11日～8月13日 2泊3日

イ 会場 福島県会津少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

県内の小・中学生で心身ともに健康な児童・生徒 25名

③ 活 動 内 容

・野外活動（フィールドアスレチック、フィールドワーク、スコアオリエンテーリング）
・ゲーム（アドベンチャーゲーム）
・実技研修（野外炊飯活動）
・交歓会（キャンドルファイヤー、キャンプファイヤー、自由交歓）

(5) 親子のつどい

① 目 的

野外活動やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、他家族との共同生活の中での交流を通して豊かな人間関係を育てる。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和56年10月17日～10月18日 1泊2日

イ 会場 福島県会津少年自然の家

ウ 対象及び参加者数

県内に居住する小・中学生とその親 36家族 104名

③ 活 動 内 容

・野外活動（親子オリエンテーリング）
・ゲーム（親子ゲーム）
・交歓会（つどい、他家族との交歓、キャンプファイヤー）

(6) 少年スキー教室

① 目 的

雪国会津の銀世界の中で、スキーの基礎知識及び技能をみがき、つどい、を通し親睦と友情を深める。

② 期日、会場、対象及び参加者数

ア 期日 昭和57年1月30日～1月31日 1泊2日
昭和57年2月6日～2月7日 1泊2日

イ 対象及び参加者数

県内に居住する小・中学生
・第1回 106名 第2回 104名

ウ 活動内容

・スキー実技（基礎知識と技能）
・交歓会（つどい、ゲーム・ダンス、自由交歓）